

■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
剰余金の配当基準日	
期末配当	3月31日
中間配当	9月30日
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 (お問合せ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(通話料無料)0120-094-777
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.g-7holdings.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所(証券コード7508)

【 ご注意 】

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、左記特別口座 口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行 本支店においてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当社に関する情報はホームページでもご覧いただけます。

<https://www.g-7holdings.co.jp/>



オートボックス・業務スーパーで躍進する

株式会社 **G-7** ホールディングス

本社 〒654-0161 神戸市須磨区弥栄台三丁目1番地の6
TEL 078-797-7700 FAX 078-797-7710

UD
FONT

45th
おかげさまで45周年

オートボックス・業務スーパーで躍進する

株式会社 **G-7** ホールディングス

証券コード：7508



国内外にグローバルに発展し
 活力あふれる100年企業グループへ。
 着実な経営と事業戦略で
 持続的な成長を目指します。

G-7グループでは、中期経営計画の最終目標達成に向けて、日々の暮らしにかかせない衣食住に根ざした事業展開を積極的に推し進めるとともに、利益重視の安定成長を目指した企業体制づくりに取り組んでまいります。



代表取締役会長 兼 CEO
 金田 達三

取締役名誉会長
 木下 守

代表取締役社長
 木下 智雄

■ 財務ハイライト 中間期 通期

売上高

79,848 百万円

前年同期比 ▶ 24.3%増



営業利益

3,452 百万円

前年同期比 ▶ 11.9%増



経常利益

3,594 百万円

前年同期比 ▶ 13.0%増



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

2,512 百万円

前年同期比 ▶ 20.1%増



株主の皆様へG-7グループの第46期中間期（2020年4月1日～2020年9月30日）の連結業績をご報告させていただき、先立ち、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々やご家族、関係者の皆様へ謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。

Q 当中間期の業績とその主な要因をお聞かせください。

A 第46期中間期（2020年4月1日～2020年9月30日）の連結業績は、売上高79,848百万円（前年同期比24.3%増）、営業利益3,452百万円（同11.9%増）、経常利益3,594百万円（同13.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,512百万円（同20.1%増）と増収増益となりました。

お客様と従業員の安全・健康を第一に考え、新型コロナウイルス感染防止対策を全店舗において実践し、外出自粛や在宅勤務などで内食需要が大幅に増加したことで、G-7グループが運営する「業務スーパー」や精肉販売などの売上が増加しました。また、人づくり、組織づくりの再構築を図るとともに、売上から利益重視の生産性向上



オートバックス店内のコロナ対策(店頭カウンター)



オートバックス店内のコロナ対策(フロア)

を図り、収益力の拡大に取り組んだ結果、上期の好業績につながりました。

出店につきましては「業務スーパー」において9店舗を新規オープンし、2店舗を移転オープンしました。また、「お肉のてらばやし」において15店舗を新規オープンしました。さらに、「めぐみの郷」を14店舗、「miniピアゴ」を1店舗それぞれ新規オープンしました。



熊本県に初出店「業務スーパー 平成店」

Q 下期の取り組みと通期予想についてお聞かせください。

A 新型コロナウイルス感染拡大の影響が見通せず先行き不透明な状況ですが、G-7グループでは引き続き、売上から利益重視の生産性向上を図り、「稼ぐ力」にさらなる磨きをかけることで収益力強化を目指します。通期の連結業績につきましては、売上高170,000百万円（前期比28.2%増）、営業利益6,700百万円（同15.9%増）、経常利益7,000百万円（同16.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4,000百万円（同13.5%増）を見込んでおります。

また、G-7グループ全店舗では本年4月以降、お客様と従業員の安全・健康を第一に考え、新型コロナウイルス感染防止対策を実践しております（詳細についてはP4「TOPICS」をご覧ください）。

Q 好業績を続けているG-7グループの強みをお聞かせください。

A G-7グループでは現在、主に2つの取り組みを強化しております。

1つ目は、モール事業として全国26カ所に展開している大型駐車場付き複合商業施設のG-7モールです。グループの店



お肉のてらばやしとめぐみの郷とのコラボ店舗「業務スーパー 西舞子店」

舗を入れることにより、集客のシナジー効果を発揮しています。

2つ目は、グループの各事業を活かしたコラボ店舗の展開です。株式会社G-7スーパーマートが運営する「業務スーパー」に、青果部門として「めぐみの郷」、精肉部門として「お肉のてらばやし」がそれぞれ出店することで、各事業の強みを活かした展開を図っています。



めぐみの郷が10周年を迎えました。「めぐみの郷 学園南店」

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A G-7グループは、中期経営計画の最終目標達成を目前に控える下期も、お客様の暮らしを豊かにするサービスの提供を通じて、持続的な成長と財務基盤の確立を図り、株主の皆様をはじめとするステークホルダーの方々の期待にお応えしてまいります。なお、当期の配当につきましては、中間配当金を1株当たり25円、期末配当金は普通配当として1株につき25円の合計50円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を頂戴いたしますよう、心よりお願い申し上げます。

T O P I C S

トピックス

新型コロナウイルス感染防止対策について

G-7グループでは、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、2020年4月7日に政府が発出した緊急事態宣言を受け、業務スーパーやオートボックスなどで、時短営業や休業などを実施いたしました。

■緊急事態宣言下での営業状況

業務スーパー	● 神戸物産(本部)と協議し、4月9日から時短営業 ● 大阪府の要請により、高齢者および妊婦の優先入場時間を設定
オートボックス	● オートボックスセブン(本部)と協議し、4月8日から時短営業 ● マレーシア政府による活動制限令により、3月18日より全店休業したが、5月4日より営業再開
カープス	● カープスジャパン(本部)の指示のもと、4月11日から全店休業
その他	● めぐみの郷、バイクワールド、お肉のてらばやし、miniピアゴは時短営業
● 商業施設内店舗(いきなりステーキ、RINGO、クロックンシューザクザク)は休業	

緊急事態宣言の翌日に出された社内通達に基づき、G-7ホールディングス本社・グループ各社の管理部門においては、テレワーク・時短勤務の実施や、会議室を執務スペースへ変更するといった3密（密接・密集・密閉）の回避などに取り組んでおります。

社内通達の内容 (2020年4月8日付)

- お客様および従業員の安全確保を最優先で行動する。
- 常時、手洗い・うがい・手指消毒の徹底。
- 3密(密接・密集・密閉)を避ける。
- 必要最低限の外出以外には行わない。
- 店舗および事務所内の換気を徹底。
- 対面での会議は、必要不可欠なもの以外には行わない。
- 発熱など、感染が疑われる場合は出勤しない。

さらに、本年5月25日の緊急事態宣言解除後も、引き続き次の対策を実施しております。

継続中の主な対策

- 店舗のレジ周りには飛沫防止カーテンの設置、お客様とのソーシャルディスタンスの確保。
- 例年開催している、「G-7モールフェスティバル」など、大型イベントや販促は当面自粛をする。
- 会議等はWEBミーティングシステムを活用し、大人数を1カ所に集めない。
- 引き続き、不要不急の県外出張は自粛する。事業会社社長を含め、県外出張の際は、G-7ホールディングス総務部まで届け出を提出。
- マスク着用による熱中症対策。

G-7グループでは、本年4月27日に「新型コロナウイルス対策給付金」として現金1万円を全従業員に支給いたしました。また、緊急事態宣言による休業要請を受けた店舗の全従業員（パート・アルバイト含む）に対し、給与の全額を補償しております。

今後もお客様の感染予防はもちろんのこと、従業員の感染予防にも努め、日々の業務を行ってまいります。

新店舗
情報

お肉のてらばやしや業務スーパーなど、計41店舗をオープン

2021年3月期上期におきましては、お肉のてらばやし15店舗のほか、業務スーパー、めぐみの郷、miniピアゴを出店・移転オープンいたしました。

■業務スーパー

2020年4月9日	業務スーパー	東村山店(移転)
2020年4月23日	業務スーパー	辛島公園店
2020年4月30日	業務スーパー	下志段味店
2020年5月14日	業務スーパー	長尾センタープラザ店
2020年5月21日	業務スーパー	鴻巣加美店
2020年6月11日	業務スーパー	西舞子店
2020年6月18日	業務スーパー	長崎旭町店
2020年7月9日	業務スーパー	平成店
2020年8月27日	業務スーパー	花野井店(移転)
2020年9月3日	業務スーパー	篠栗店
2020年9月17日	業務スーパー	城浜団地店

■お肉のてらばやし

2020年4月1日	お肉のてらばやし	下田部店
2020年4月1日	お肉のてらばやし	日本橋店
2020年4月1日	お肉のてらばやし	能勢口北店
2020年4月9日	お肉のてらばやし	東村山店
2020年4月23日	お肉のてらばやし	辛島公園店
2020年4月30日	お肉のてらばやし	下志段味店
2020年5月21日	お肉のてらばやし	鴻巣加美店
2020年6月11日	お肉のてらばやし	西舞子店
2020年7月9日	お肉のてらばやし	平成店
2020年8月1日	お肉のてらばやし	平野店
2020年8月1日	お肉のてらばやし	貝塚店
2020年8月1日	お肉のてらばやし	高津店
2020年8月27日	お肉のてらばやし	花野井店
2020年9月3日	お肉のてらばやし	篠栗店
2020年9月17日	お肉のてらばやし	城浜団地店

■めぐみの郷

2020年4月9日	めぐみの郷	東村山店
2020年4月17日	めぐみの郷	田無店
2020年4月30日	めぐみの郷	下志段味店
2020年5月15日	めぐみの郷	新小牧店
2020年5月21日	めぐみの郷	鴻巣加美店
2020年6月11日	めぐみの郷	西舞子店
2020年6月12日	めぐみの郷	名東極楽店
2020年6月19日	めぐみの郷	新座店
2020年7月10日	めぐみの郷	東久留米店
2020年7月17日	めぐみの郷	福住店
2020年7月30日	めぐみの郷	成増店
2020年8月14日	めぐみの郷	滝山店
2020年8月27日	めぐみの郷	花野井店
2020年9月11日	めぐみの郷	日高原宿店

■miniピアゴ

2020年9月3日	miniピアゴ	横浜大久保3丁目店
-----------	---------	-----------

※2020年4月1日から2020年9月30日までの新店舗。



業務スーパー 鴻巣加美店



業務スーパー 鴻巣加美店



お肉のてらばやし 鴻巣加美店



めぐみの郷 鴻巣加美店



一番近くて便利な『美味しいがある』お店

「鮮度」「安心・安全」「美味しさ」を低価格で実現

現在の日本では、高齢化社会が進む一方、晩婚化による単身世帯者の増加や出生率の低下、女性の社会進出による「個食・小食化」が進んでおります。

このような市場環境に対応するため、「miniピアゴ」では、使い切りパックや簡単で便利な個食を中心とした食料品を充実させ、生活用品なども幅広く取り揃えております。

私たち「miniピアゴ」は、安心して安全な美味しい生鮮食料品を低価格で提供できるよう、店内サービス機能・物流システムの向上に取り組んでおります。皆様の一番近くて便利な『美味しいがある』お店となるよう、今後も努力を続けてまいります。

73店舗



代表取締役社長
伊藤 徹

会社概要

株式会社99(キューキュー)イチバ

創 業 2006年(平成18年)1月

資 本 金 6億円

本 部 神奈川県横浜市神奈川区入江2丁目18番地
ユニー大口ビル202

登記簿上本店所在地 兵庫県神戸市須磨区弥栄台三丁目1番地の6



99(キューキュー)イチバ WEBサイト
<http://www.99-ichiba.jp>

ファンづくりのグローバル化へ G-7ネットワーク

未来への新たな価値づくりで、顧客満足度を高めるサービス・商品をお届けします。



計 566 店舗



(2020年9月30日現在)

■ オートボックス・車関連事業

「オートボックス」(「スーパーオートボックス」「オートボックスセコハン市場」含む)	71店舗
「オートボックスエクスプレス」	7店舗
「B P センター」	8店舗
「モータウン土山サーキット」	1店舗
「バイクワールド」	15店舗

■ 業務スーパー事業

「業務スーパー」	155店舗
----------	-------

■ 精肉事業

「お肉のてらばやし」	144店舗
------------	-------

■ その他事業

「めぐみの郷」	45店舗
「激安スーパーめぐみのさと」	1店舗
「miniピアゴ」	73店舗
「クロッカッシューザクザク」	1店舗
「RINGO」	1店舗
「コインランドリー マンマチャオ」	5店舗
「キングラム」	1店舗
「カープス」	20店舗
「ステップゴルフ」	3店舗
「神戸粉もん七つの壺」	1店舗
「いきなり！ステーキ」	9店舗
「Green's K」	1店舗
「良品賞館」	1店舗
「やまや本舗」	3店舗

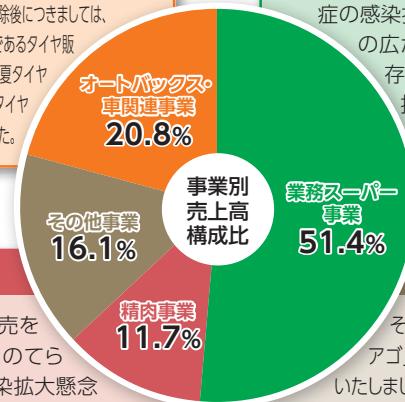
■ オートボックス・車関連事業



主要品目 車(四輪・二輪)関連用品、部品、車両販売

運営子会社 G-7・オート・サービス、G-7バイクワールド、他

オートボックス・車関連事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大懸念に伴う外出自粛等の影響や店舗の時短営業もあり、売上が減少しました。緊急事態宣言解除後につきましては、車のメンテナンス販売を中心に売上は回復傾向にありましたが、主力商品であるタイヤ販売は、外出自粛や都道府県をまたいだ移動の自粛に伴う来店客数の減少や夏タイヤへの履き替え需要等の減少、また、前年同期において、消費税増税前やタイヤ値上げ前の駆け込み需要により売上が伸長した反動で前年同期を下回りました。



■ 精肉事業

精肉事業につきましては、精肉の加工・販売を中心に安心・安全な食材を提供する「お肉のてらばやし」が新型コロナウイルス感染症の感染拡大懸念に伴う外出自粛等の影響により、家庭内で調理する内食の大幅な需要増加を背景に業績は好調に推移しました。

主要品目 食肉・畜産加工品の小売

運営子会社 G-7ミートテラバヤシ



■ 業務スーパー事業



主要品目 業務スーパーの運営

運営子会社 G-7スーパーマート

業務スーパー事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大懸念に伴う外出自粛等の影響や在宅勤務等の広がりにより、内食需要の大幅な増加を背景に保存用食材を中心に消費が増加し、業績は好調に推移しました。

■ その他事業

その他事業につきましては、4月にミニスーパー「miniピアゴ」を首都圏で展開している㈱99イチバを連結子会社化いたしました。また、「miniピアゴ」および農産物直売所「めぐみの郷」が新型コロナウイルス感染症の感染拡大懸念に伴う外出自粛等の影響により、内食の大幅な需要増加を背景に業績は好調に推移しました。

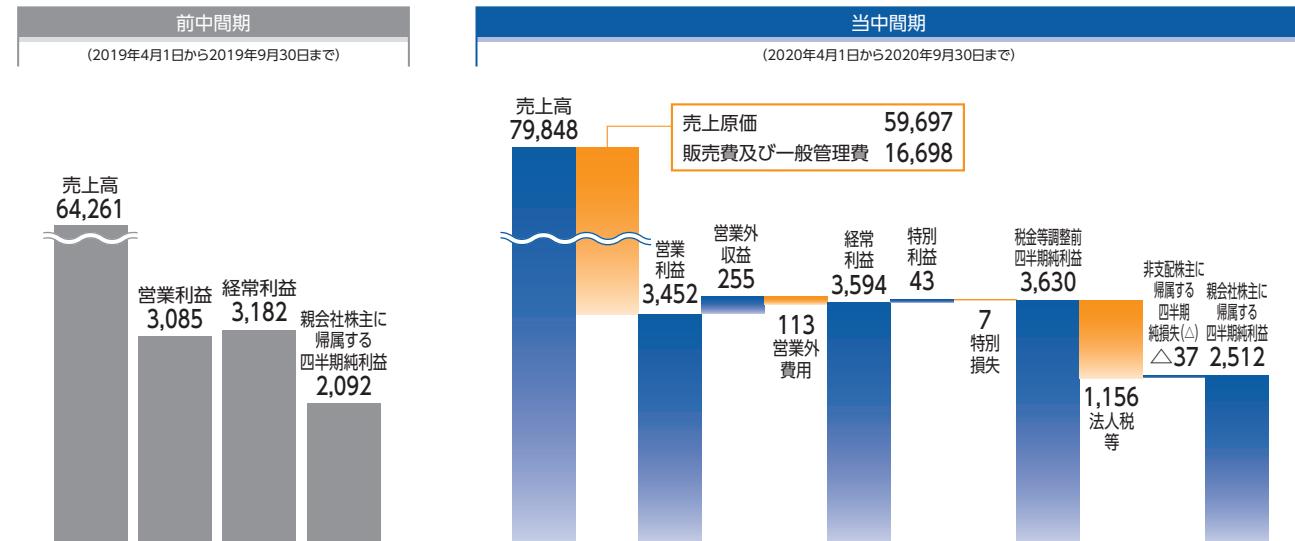
主要品目 食料品・飲料の製造、卸販売、飲食業、農産物の直売、健康体操教室の運営、不動産賃貸業等

運営子会社 G7ジャパンフードサービス、G7アグリジャパン、G7リテールジャパン、他

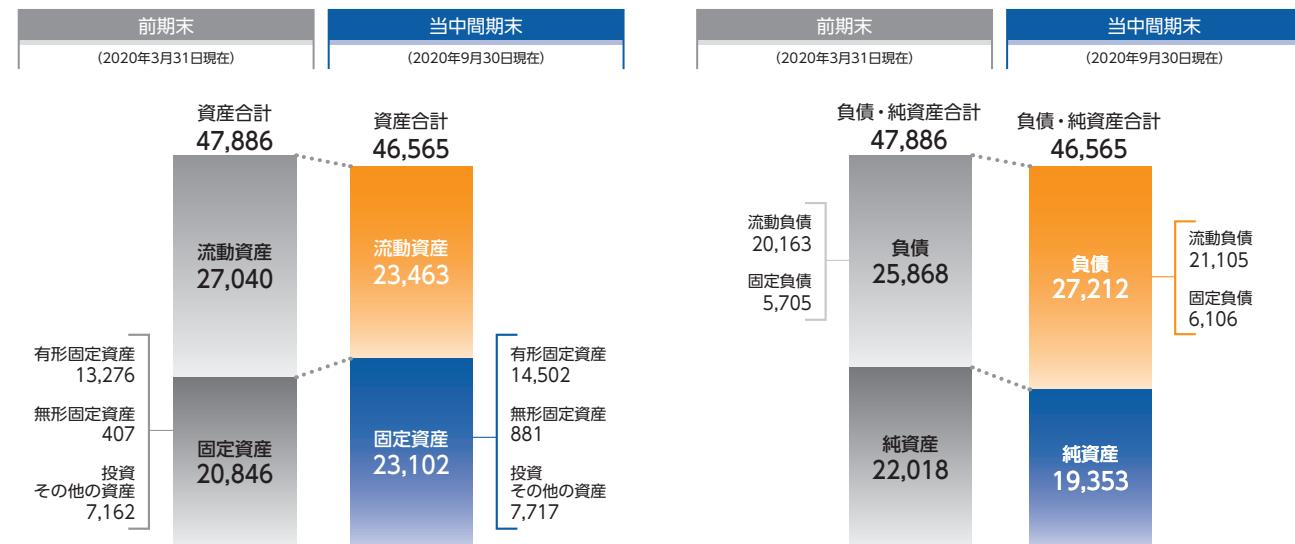


※G-7グループは、「精肉事業」の量的な重要性が増したことを機に、当第1四半期連結会計期間よりグループの経営管理区分を見直し、従来の「業務スーパー・こだわり食品事業」を「業務スーパー事業」、「精肉事業」、「その他」に区分しました。

■ 連結損益計算書(要旨) (単位:百万円)



■ 連結貸借対照表(要旨) (単位:百万円)



■ 株式の状況 (2020年9月30日現在)

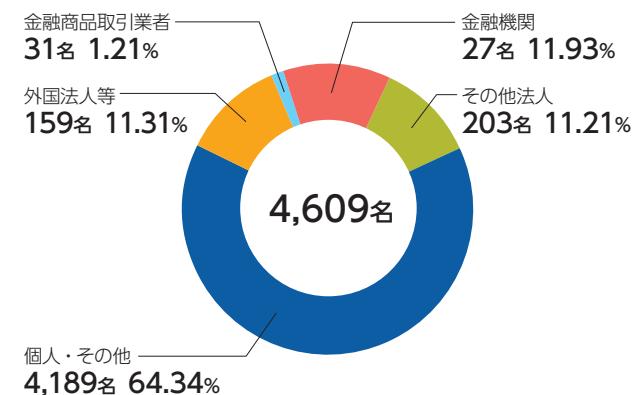
発行可能株式総数 104,000,000株
 発行済株式の総数 26,672,800株
 株主数 4,609名

大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
木下 智 雄	3,659 千株	16.61 %
関 稚 奈 巳	2,258	10.24
木 下 守	1,830	8.30
公益財団法人G-7 奨学財団	1,830	8.30
木 下 陽 子	1,652	7.50
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	890	4.03
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	737	3.34
株式会社オートバックスセブン	674	3.06
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE HCR00	328	1.49
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	241	1.09

(注) 1. 当社は、自己株式4,640,921株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

■ 所有者別株主分布 (2020年9月30日現在)



■ 会社の概況 (2020年9月30日現在)

商号	株式会社G-7ホールディングス G-7 HOLDINGS Inc.
設立	1976年(昭和51年)6月18日
資本金	17億8,570万円
本社	神戸市須磨区弥栄台三丁目1番地の6
事業内容	傘下の各事業会社を支配・管理する持株会社
従業員数	7,852名(パート・アルバイト含む)
ホームページ	https://www.g-7holdings.co.jp/

■ グループ企業 (2020年9月30日現在)

〈国内〉	
株式会社G-7・オート・サービス	株式会社G7リテールジャパン
株式会社G-7スーパーマーケット	株式会社G-7バイクワールド
株式会社G7アグリジャパン	株式会社99イチバ
株式会社G-7ミートテラバヤシ	株式会社G7ジャパンフードサービス
	株式会社店舗システム・イー・シー
〈海外〉	
G7 RETAIL MALAYSIA SDN. BHD.	G-7.CrownTrading CO.,LTD.
G7 (THAILAND) CO.,LTD.	G7 TAIWAN CO.,LTD.

■ 役員の状況 (2020年9月30日現在)

取締役 名誉会長	木下 守	取締役 坂本 充
代表取締役会長兼CEO	金田 達三	取締役 志田 幸宏
代表取締役社長	木下 智雄	取締役 伊藤 裕剛
取締役 岸本 安止		監査役(常勤) 吉田 泰三
取締役 松田 幸俊		監査役 上甲 悌二
取締役 関 大作		監査役 西井 博生
取締役 玉木 功		

(注) 1. 坂本充氏、志田幸宏氏および伊藤裕剛氏は、社外取締役であります。
 2. 上甲悌二氏および西井博生氏は、社外監査役であります。
 3. 当社は、坂本充氏、志田幸宏氏、伊藤裕剛氏、上甲悌二氏および西井博生氏を、株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。